

こいのぼり



R7 全国学力・学習状況調査 結果と分析

4月に実施された、「令和7年度全国学力・学習状況調査」の結果が返却されました。本校の結果と分析をお知らせします。

国語

◎平均正答率は、全国・群馬県とほぼ同じでした

○平均正答率が高い内容

- ・話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができるかを問う設問
- ・目的に応じて、文章と図表を結び付けるなどして、必要な情報を見つけることができるかを問う設問

●平均正答率が低い内容

- ・目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりできるかを問う設問
- ・書く内容の中心を明確にし、文章の構成を考える設問

◇今後の取り組み

「書くこと」の力が不足しています。文章の構成を考える時、内容のまとまりで段落を作り、段落相互の関係に注意していくことが大切です。文章を推敲し、友だちと意見交換をしていきたいです。また、国語科の授業だけでなく、日常的に「書くこと」を意識した活動を効果的に取り入れていきたいと考えています。

算数

◎平均正答率は全国をやや下回り、群馬県とほぼ同じでした

○平均正答率が高い内容

- ・数直線上に示された数を分数で書く設問
- ・平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図する設問
- ・異分母の分数の加法の計算をする設問

●平均正答率が低い内容

- ・目的に応じて適切なグラフを選択して、その理由を言葉や数を用いて記述で説明する設問
- ・図形の性質を理解し、正しい性質を選択する設問
- ・伴って変わる二つの数量の関係に着目し、問題を解決するための求め方を記述する設問

◇今後の取り組み

計算や図形の構成要素などの基礎的・基本的な内容の定着が図られていることが分かります。今後は、数量の関係を表やグラフから読み取り、自分の考えを記述したり、説明したりする場面を多く設定していきます。さらに授業の中で「数学的な見方・考え方」を養えるよう指導していきたいと思っています。

理科

◎平均正答率は、全国と群馬県をやや下回りました

○平均正答率が高い内容

- ・赤玉土の粒の大きさによる水のしみこみ方の違いについて、赤玉土の量と水の量を正しく設定した実験の方法を発想し、表現することができるかを選ぶ設問
- ・電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることの知識が身に付いているかどうかを問う設問
- ・ヘチマの花のつくりや受粉についての知識が身に付いているかどうかを問う設問

●平均正答率が低い内容

- ・身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることを問う設問
- ・電気の回路のつくり方について、実験の方法を発想し、表現できるかを問う設問
- ・レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現できるかを問う設問

◇今後の取り組み

地球や生命領域での基礎的・基本的な内容の定着が図られていることが分かります。今後は、学習内容と日常生活との関連を図りながら、基礎的事項の更なる定着と事象や現象について「科学的な見方・考え方」を養えるように指導していきたいと考えています。

見

児童質問調査

【基本的な生活習慣について】

- 「朝食を毎日食べていますか」という質問に対して、「している」と回答した割合が全国より高い結果でした。
- ・ご家庭での指導のおかげで、児童に基本的な生活習慣がほぼ身に付いていることが伺われます。しかし、僅かながら睡眠時間が十分とは言えない傾向も見られました。このことが子ども達の体調や集中力にも影響を及ぼすことが心配されます。質の良い睡眠が取れるよう、引き続きご家庭でのご協力をお願いします。

【キャリア形成について】

- 「将来の夢や目標を持っていますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した割合が全国より高い結果でした。
- ・キャリア教育の充実については喫緊の課題です。小学生の時から「なりたい自分」を明確にし、向上心をもって努力していくことは大切なことです。学校では外部講師を呼んで進路講演会を開いたり、キャリアパスポートを使って、児童一人一人の成長と頑張りを見取ったりしながら、職業観や勤労観の基礎を築いていきます。ご家庭でも将来のお子さんの進路や夢について話し合う機会を積極的につくってください。ご協力をよろしくお願いいたします。

【ICT機器の学習への利用について】

- ICT機器の操作（文書の作成、情報の収集、プレゼンテーションの作成）や活用に関するいくつかの質問に対して、「できると思う」と回答した割合が全国より高い結果でした。
- ・タブレットPCやスマートホンなどのICT機器は、子ども達にとっては日常ツールとなっています。子ども達には、ICT機器の利用目的を明確にすることで、これまで以上に有効活用を図っていきます。ただ、長時間の使用は健康にも悪影響を及ぼしますので、利用時間を守って適切に扱えるよう、ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

【思いやりの心について】

- 「人が困っているときに、進んで助けていますか」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した割合が全国より高い結果でした。
- ・子ども達同士が思いやりの心で関わったり、互いに協力したりして、友達を大切にできていることが伺え、学校としても大変嬉しく思います。引き続き日頃の活動を大切にして、子ども達がお互いのよさに気づき認め合える学級作りを進めていきます。

【自己肯定感について】

- 「自分には、よいところがあると思いますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した割合が全国より高い結果でした。
- ・自分の良いところを認め、自己肯定感が高くなることは、間違えを恐れずにチャレンジしたり、新しいことを学ぼうとしたりすることにつながります。その結果、学力の土台となる「非認知能力」が向上していきます。このことは本年度の重点である「向上心をもって自律的に学ぶ子を育てる」を達成するために、とても重要です。引き続き本年度の重点の達成を目指していきます。

2学期は「身体と心づくりのステージ」です。運動会や赤堀南小フェスタ、校外学習などの行事がたくさんあります。進んで運動し、健康な体をつくりましょう。また、仲間と一致団結し、全力で取り組み感動を味わいましょう。私たち教職員も子ども達が達成感や充実感を味わえるよう全力でサポートしていきます。

今後も引き続き本校の教育活動に、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。